

2019年1月30日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

燕市との『地方創生に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、新潟県燕市が目指す「日本一輝いているまち・燕市の実現」に貢献するため、燕市（市長：鈴木 力）と『地方創生に関する包括連携協定』を1月30日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・燕市は、「雇用・就労を支える産業の振興」「支え合い・助け合い活動の活発化」「若者・女性の力を活かしたまちづくり」「安全・安心機能の向上」などの方針にのっとり、積極的に魅力あるまちづくりの取組みを進めています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、災害時におけるドローンを活用した被害情報の収集や平常時における防災力向上の取組みを行っています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、新潟県におけるトップシェアの損害保険会社として、地域の産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、燕市に地域創生に関する包括的な連携について提案し、このたびの協定に至りました。

2. 協定の目的

燕市と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化や市民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の6項目において業務連携を行います。

- (1) 防災対策に関すること
- (2) 交通安全対策に関すること
- (3) 高齢者支援に関すること
- (4) 観光振興に関すること
- (5) 産業振興に関すること
- (6) その他、地方創生の実現に資すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上